

祝・還暦 ☆ おおよど支部 坂本 雅代さん

性格や好きなこと

性格はとても優しく、人のお世話をすることや出かけることが好きな方です。相撲が好きで若島津親方のファンです。いつも写真やDVDを観ています。

長所や自慢できること

相撲好きで、力士の名前を知っていること。



一番の思い出

当時、若島津親方と歌手の高田みづえさんが結婚され話題になったことをよく覚えています。また、駒川の相撲部屋の稽古場を見に行っていたことが心に残る思い出です。

最近では、日帰り旅行で柿の葉寿司作りの体験がよい思い出となりました。



これからの目標や希望

大相撲春場所を見に行きたいです。

祝・還暦 ☆ わかたけ会支部 福田 正さん

性格や好きなこと

性格は思いやりのある方。こだわりが強いけれど、自分で決めたことは最後までやり遂げる人です。

長所や自慢できること

作業が大好きで、休まず毎日作業を頑張っています。

一番の思い出

バーベキュー大会でおいしいお肉を食べました♡



【福田さん(左) / 研修旅行でのバイキング】

これからの目標や希望

「健康で元気に」を目標に！」季節に合った服装をして、毎日お風呂に入って、いつまでも健康で元気に楽しく作業所に通ってほしいです。



【福田さん(右) / 研修旅行サファリパークにて】

令和4年度 大阪市障がい者就業支援フェスタ 『2022就ポツフェスタ』が開催されました！

副理事長 兼 事業統括 上宮 俊一

昨年、一昨年はYouTube配信での実施でしたが、今年は12月2日(金)にコミ協ひがしなり区民センターで開催されました。

就ポツ(地域によりナカポツ)って何?と、もしかして思われた方のために説明しておきますと、障がい者の雇用の促進等に関する法律によれば「職業生活における自立を図るために就業及びこれに伴う日常生活、又は社会生活上の支援を必要とする障害者に対し、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携を図りつつ、身近な地域において必要な指導、助言その他の支援を行うことにより、その雇用の促進及び職業の安定を図ることを目的としている」機関です。

30年以上役所勤めをしていた私でも長々と感じる説明ですが、平たく言えば「いろんな機関と協力して、本人の安定した生活、安定した仕事を支えよう」としている所です。

フェスタでは、第一部で『就ポツのトリセツ』と称して、ハローワークから就ポツを紹介された方と就ポツ職員との電話のやり取りを想定した事例が紹介されました。就ポツの役割は「自分のことを知ってもらう」ことに始まり、就職活動を支援し、職場定着まで見守るという、まさに仕事と生活が軌道に乗るまでの精神的・物理的支援を担っており、就ポツ職員は利用者のよき伴侶と言えるかもしれません。

第二部では、障がい当事者による経験談の発表がありました。なかでも、生きづらさのお話のなかの感覚過敏については少し考えさせられる部分がありました。

自閉症と診断された方にはたくさんの会話を同時に聞くことができるとおっしゃる方が多くいます。学問的には複数刺激の選択困難性などと言われていますが、人並み外れた聴覚(うちの息子は超音波を聞き取ります)のために大量の音声情報を同時に受容する一方で、情報処理自体が追いつかなくなり、パニックに陥る方もいらっしゃいます。

先日解剖学者の本を読んでいたら、人間の脳は左右で違う反応をしており、両者は互いに調整し合っているそうです。つまり私たちの中には絶えず2人の自分がいて、1人の行動をもう1人の自分が抑制しているようです。例えば、片方の自分が衝動的行動を取ろうとすれば、もう片方の自分はその状態を回避しようと懸命になる。他人に乱暴したり、口論などのトラブル